

月刊

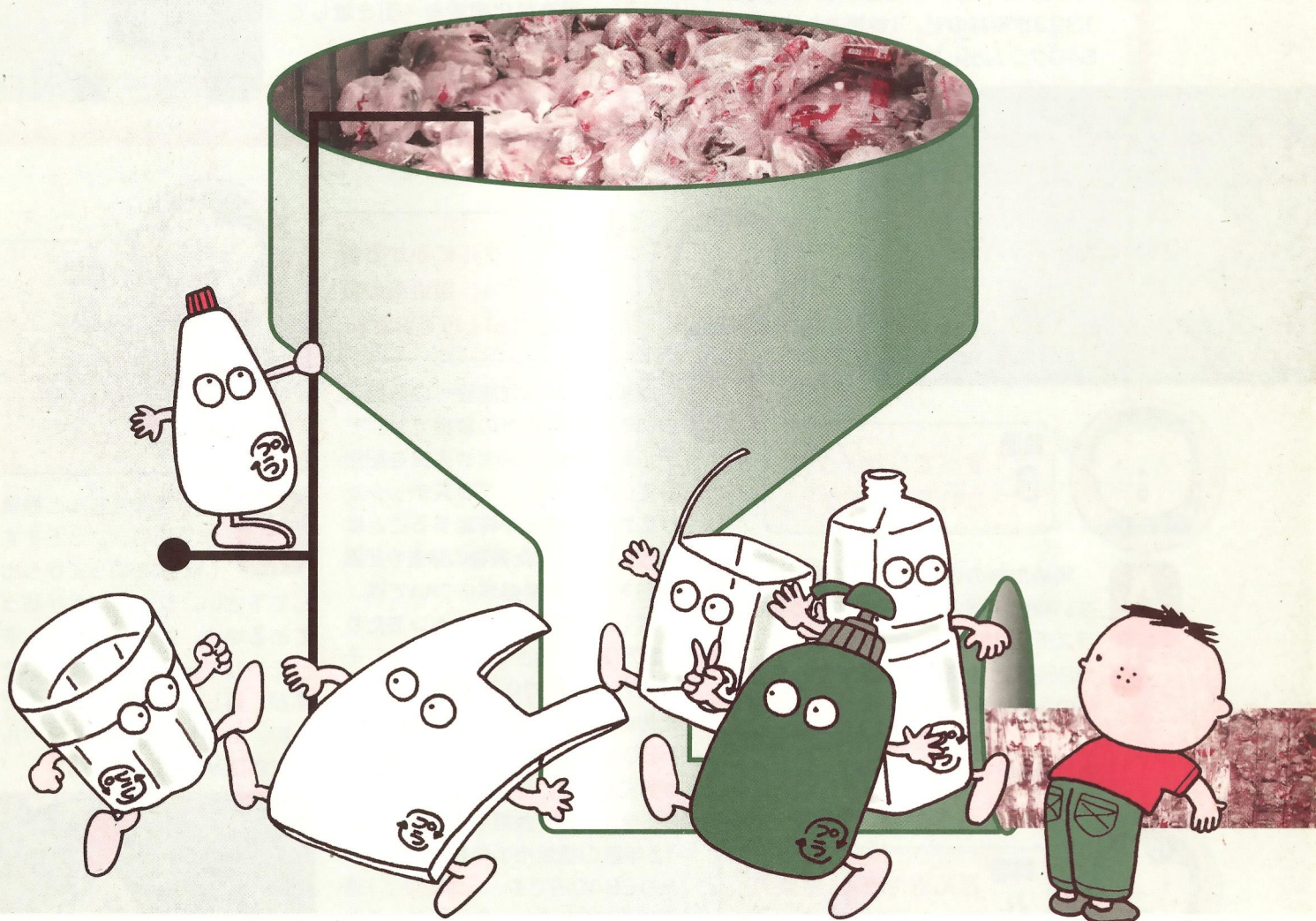
地球が与えてくれた贈り物を大切にリサイクル社会の実現をめざしたい

No.115 2004. 4

<http://www.recycledesign.or.jp>
Eメールmail@recycledesign.or.jp

リサイクルデザイン

**特集 プラスチック製容器包装は、
どうリサイクルされているの？**



- 教えて、聞かせて保育園児がごみ拾い _____ P3
- 今月のリサイクルデザイナー _____ P6
- エコクッキング 春粥・コラム「リサイクル今とむかし」こぼれ話 _____ P7
- リサイクルデザインサポーター's ミーティング開催しました _____ P8

プラスチック製容器包装は、どうリサイクルされているの？



3月11日付けの神奈川新聞によれば、現在行われている分別収集品目拡大モデル事業における家庭からのプラスチック製容器包装の分別排出率は52%（横浜市18区中6区分の中間データ）とのことです。そろって90%以上のカン、びん、ペットボトルに比べて低い気もしますが、まだ取り組みが始まって半年であることを考えると、なかなか優秀な成績ではないでしょうか。市内18区のモデル地区の住民がまじめに、熱心に分別し、排出したプラスチック製容器包装は、本当に有効にリサイクルされているの？ ……ときどき聞かれるそんな疑問に迫りました。

横浜市環境事業局への 質問&回答



質問 1 これまでにどれくらいの量が集められましたか？

A

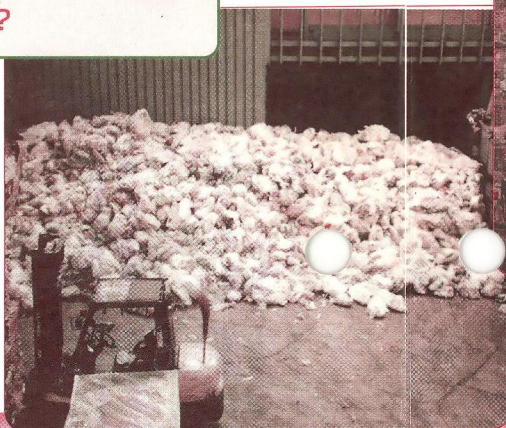
2月末までの累計で467トン、1週間あたりだと平均22.3トンでした。
（本誌注：モデル地区の世帯数は4万1323世帯なので、1世帯あたり1週間に540グラム出したことになります）



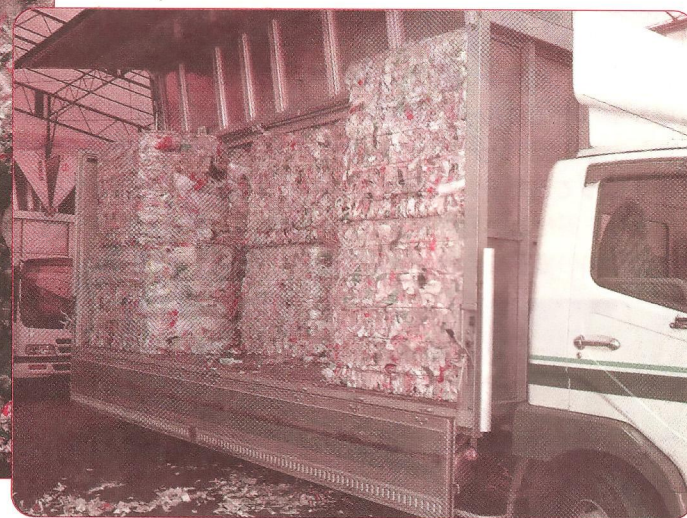
質問 2 リサイクルは、どのようなルートをとるのですか？

A

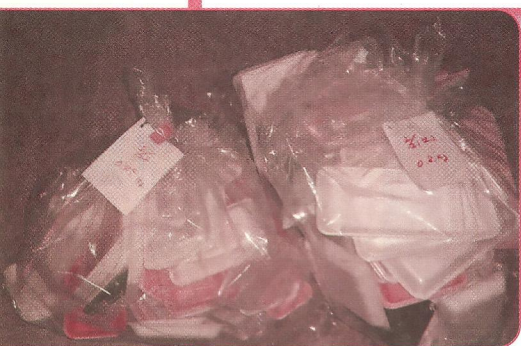
集積場所から集めたら、市内の中間処理施設（民間事業者）に運び込み、そこで異物の除去、圧縮、梱包してから、国の指定法人である（財）日本容器包装リサイクル協会を通じて再商品化事業者へ引き渡しています。



◀ 昼過ぎ、集まり始めた“プラ”の袋。夕方にはもっと大きな山になる。



▶ 圧縮・梱包したかたまり、ひとつで250~300kg。これが30個で10トンだ。



質問 5 リサイクルにかかる費用のうち、横浜市の負担分はいくらですか？

A

収集、中間処理施設への運搬についての経費は市の負担です。モデル地区専用の車両や人員を配置していないため、プラスチックだけにかかる経費を特定することはできません。また異物の除去や圧縮、梱包を行う中間処理については、平成15年度実績では1トンあたり約2万9000円となっています。そのあとの工程で生じる再商品化のための処理委託料（1トンあたり7万6000円）はメーカーと自治体が負担します。その91%をメーカー、9%を自治体が負担するので、平成15年度の横浜市の負担は1トンあたり6840円です。（本誌注：1週間に平均22.3トン集められ、うち98%をリサイクルに回したということで計算すると、1週間分の“プラ”の処理委託料に約14万9000円、中間処理費用と合わせて約80万円違った計算になります）

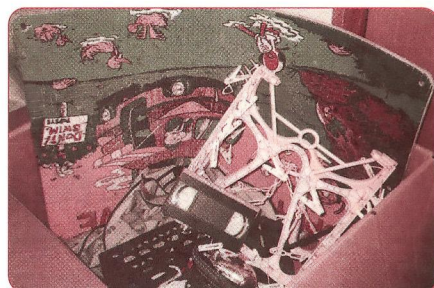


質問 6

市民が分別排出するとき、どんなことに気をつければ良いのでしょうか？

A

中身をきちんと最後まで使い、さっすい水で切ってから出して下さい。シールなどが貼ってある場合、はがしたり切り取ったりして出すのが望ましいですが、難しければ貼ったままでも可。はがしたシールやラベルは家庭ごみに出して下さい。



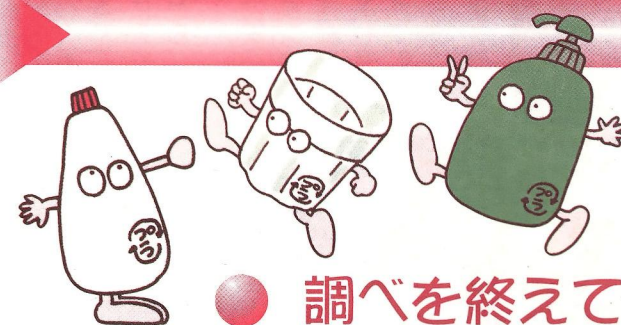
ナイロン製のカーディガンやバスグッズ、どれひとつとして“容器包装”はありません。



質問 7 質問2の回答にあった2%の不適合物は、その後どうなるのですか？

A

燃える物は工場で焼却し、燃えない物は処分場に埋め立てています。



● 調べを終えて

今はモデル地区だけの取り組みということで、それ以外の町からの注目もあり、気をつけて分別排出しているのでしょうか。計画では、平成17年4月から全市、とのこと。正しい出し方をそれまでに少しずつ、着実に広める必要がありそうです。

容器包装リサイクル法では、“容器包装物であるプラスチック”だけをリサイクルの対象としており、たとえ同じ素材でも“容器包装でないプラスチック”は家庭ごみにしなくてはなりません。この点を疑問視し、メーカー負担を増やすべきとする声があるのは事実です。実際に分別してみると、納得いかないことにぶつかることもしばしば。法律の見直しの問題はさておき、個人レベルで注目したいのは“プラスチック製容器包装のリサイクルに多額のお金、つまり税金が遣われている”ということ。なるべく、プラスチック製容器包装をまとった品物を買わない工夫が必要なのではないでしょうか。

取材協力：横浜市環境事業局 （株）兼子・横浜営業所

● 中間処理施設を訪ねてみると…

次に、回収されたプラスチック製容器包装が運び込まれる中間処理施設を訪問。選別、圧縮、梱包を半年間続けてみての感想をお聞きました。

- （うず高く積まれた“プラ”の袋の山を前にして）「ほら、どうですか。あまり臭わないでしょう。始めた当初は消臭剤をかけたこともありますが、効果があまりわからないくらい臭いが薄いのでやめました。他の自治体のなかには、ひどいところもありますよ。出す人がかなりきちんとルールを守ってくれているんでしょう」
- 「うちに運び込まれてくるのは水～土曜日で、量は曜日ごとに差があり5トン～10トンです。その日の分はその日に片づけるのですが、選別には7人掛かりでいたい4時間ほどかかります。この頃はだんだん減ってきましたが、すいぶんいろんな物が混ざっていて困りました。おもちゃや洗面器、バスマット、カーペット、ハンガー、ビデオテープ、定規……。袋を破り、そういった対象外のものが混ざっていないか確かめます。容器包装であっても、残さ（使い残り）があるとリサイクルには回せません。すべて手作業ではねていきます」



教えて、聞かせて

ちいさな
ボランティアさん
のお掃除日記

横浜市立阿久和保育園
きいち組
(瀬谷区)

ぼくたちだって、 町をきれいに できるんだ！

おそらく“最年少”だと思います、これまでにこのページに登場した数々のグループの中で。そう、今回ご紹介するのは、たった5歳のボランティアさんたち。いつも利用している公園のごみを拾ってみたら、園児たちはたくさんの発見をし、やりがいや喜びを得たというのです。いったい、どんなふうに？その活動の様子をうかがいました。

公園への恩返しのつもりで

「環境教育を、なんて思ったわけじゃないんです。卒園までに何かできないかな、と考えていたとき、いつも遊んでいる公園への恩返しみたいな感じでお掃除をしようかなって、ふと思ったんです。きいち組の子どもたちはとても積極的で、どんなことにも興味をもつから、けっこうイケルかもって」昨年の秋から続く公園でのごみ拾いを振り返って、担任の保育士・後藤弘子先生はそう言います。秋の運動会を終えてから始めたごみ拾いは、真冬の寒さにもめげずほぼ月1、2回のペースで重ねられてきました。公園での様子や、園に帰ってからの話し合いで出た子どもの声、発展していく活動内容を、後藤先生がまとめた冊子『ちいさなボランティアさん』をめくってみると……。



「ねえ、これは燃える？
燃えない？」

- 10月8日 むじなくぼ公園清掃活動
たくさんのごみを拾って驚く。「たばこの吸いがらがいっぱい。大人なのにごみを落としてる、何で？」「燃えるものと燃えないものがあつた」
- 11月7日 向原第二公園清掃活動
燃えるもの、燃えないものに分けて集める。「花火のごみを落ち葉の上に捨てたら火事になっちゃう」「自分のごみは自分で持ち帰らないとね」「これは燃えるのかな、燃えないのかな」
- 12月4日 園内活動
ごみの分別について勉強。ごみには燃えるものと燃えないものがあり、分別すれば資源になるものがあることやG30を知る。リサイクルマークに興味を持ち「家でも探してくるね！」
- 12月5日 むじなくぼ公園清掃活動
燃えるもの、燃えないもの、資源となるものの3つに分けて集める。「空き缶を前は燃えないごみの袋に入れたけど、今日は資源のほうに入れたから、ごみが減ったよ」
- 12月10日 大久保原公園散歩
なのはな組（4歳児のクラス）と散歩に行ったら自主的に清掃活動を始めるといって、なのはな組の子も何人か加わる。自然な関わりの中で、年長児としての役割を十分に果たしていた。園に帰ってから、きいち組（室内）



拾ったごみの量を比べてみると
「あれ？ 燃えないごみ少ないね」

●1月26日 園内活動
世の中の人たちに「ごみを捨てないで」と訴えたいと願う子どもたちと、ポスター作りを提案。「ごみくんの唱え歌を合わせたいものを仕上げる。」

●1月21日 蟹澤公園清掃活動
アルミ、スチール、ペットボトル、紙、プラスチック製容器包装など、それぞれに分けて集める。ごみを拾いながら「みんなでひろおう！ ごみくんを」という唱え歌ができていった。歌いながら、ごみくんごっこも始まる。子どもたちが投げ捨てられたごみになりきって、転がったり飛んだりしながら話していた。

園長の鈴木智子先生は こう言います。

「小さいからわからない、ではなく、小さいなりに理解できているんです。今は、人としての土台作りの時期ですから、こういう経験はとても大切。ポイ捨てしない、分別しリサイクルすることが園児から親へ、親から周囲の人へ広がり、地域全体の意識向上につながっていったら良いですね。実は、私たちもまだ知らないことが多くて、勉強しなくちゃというところなんです」

最後に後藤先生の言葉。

「これから小学生、中学生に成長し、ついポイ捨てしてしまうような時がくるかもしれない。でも、ごみを熱心に拾ったこともあったなあ、地域の人たちに感謝されたっけ、と思い出してくれたら、いつかまたそういう気持ちに戻れるんじゃないかと思うんです。親になったときかな？」

この貴重な取り組みが、原体験となって子どもたちの心に残ることを期待します。



園庭で、きいち組のみんなと後藤先生。「ぼくたちが卒園したら、なのはな組のみんな、あとを頼む！」

●2月4日 瀬谷区の環境事業局の人からごみについて教えていただく。プレゼントされた再生紙ノートに子どもたちが書いた感想文には、次のような言葉が。「ごみをひろうときはすてくうれしかった。ごみはどうしてはすてくうれいけません。こうえんでごみをすてくうれいけません。ごみはいろんなところにあります！」

(要約・抜粋)

4月1日から、集積場所に適正に出された
廃棄物は横浜市に所有権があります。

～集積場所からの 廃棄物の持ち去り 防止のための条例改正～

横浜市では「ヨコハマはG30」を合い言葉に、市民のみなさんとごみの分別排出の徹底など、ごみの減量・リサイクルの取り組みを進めています。しかし、分別収集品目拡大モデル地区をはじめ、市内の一部集積場所において、分別排出された古紙やアルミ缶が行政回収する前に持ち去られる状況が散見されています。

今後、横浜G30プランの主要な事業である分別収集を拡大し、ごみの減量・リサイクルを推進していくためには、市民の理解と協力が不可欠なことから、その前提として廃棄物の持ち去りを禁止し、市民が集積場所に適正に排出した廃棄物は市が責任をもって処理することを明確にする必要があるため、「廃棄物の所有権は市に帰属する」等の規定を設けました。

<家庭から排出された廃棄物等の所有権>

第25条の2 法第6条第1項の規定により横浜市が定めた一般廃棄物処理計画に従って家庭から排出された廃棄物の所有権は、横浜市に帰属するものとする。

<廃棄物の持ち去りの禁止>

第25条の3 市長が指定する事業者以外の者は、前条の廃棄物を持ち去ってはならない。

「所有権規定」と「持ち去り禁止規定」

改正した条例は「横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例」で、ここに左記の2条を追加しました。

集積場所に出された廃棄物は、住民がその所有権を放棄したものと考えられるため、民法では、所有者のいない無主物として、最初に所有の意思をもって回収した者に所有権が生じるものとされています。そのため、これらの行為に対し、有効な対策を講ずることができませんでした。

今回の条例改正により、集積場所に排出された廃棄物は無主物ではなく、横浜市に所有権が帰属しますので、組織的に繰り返し持ち去りを行った場合などは、厳しく対処することが可能となります。

今回の条例改正は広報よこはま市版3月号に掲載するとともに、4月以降約57,000箇所の集積場所の収集曜日シールに「持ち去り禁止」の表示を行います。

横浜市の条例改正の特色

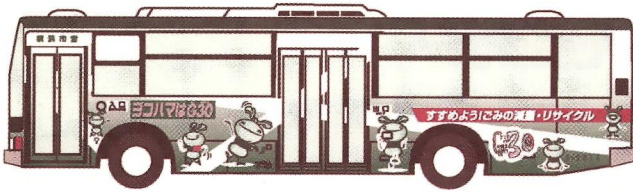
横浜市の今回の条例改正は、G30プランを市民と協働して進めていくという観点から、市民の皆さんが集積場所に出した廃棄物は、市が責任を持って処理するということを明確にするために、「資源物」だけでなく、「家庭ごみ」についても市に所有権が帰属することにしましたものです。これは、他都市の集積場所からの持ち去り禁止の対象物が、缶や古紙など有価性のある「資源物」に限定されていることとの大きな違いです。

ごみの持ち去りを行った者への注意・指導については横浜市が行いますので、見かけた場合には各区の環境事業局事務所へ御連絡ください。

鶴見事務所	502-5383	保土ヶ谷事務所	742-3715	青葉事務所	975-0025
神奈川事務所	441-0871	旭事務所	953-4811	都筑事務所	941-7914
西事務所	241-9773	磯子事務所	761-5331	戸塚事務所	824-2580
中事務所	621-6952	金沢事務所	781-3375	栄事務所	891-9200
南事務所	741-3077	港北事務所	401-3133	泉事務所	803-5191
港南事務所	832-0135	緑事務所	983-7611	瀬谷事務所	364-0561

ヨコハマはG30

ラッピングバスが街を走ります!



※実際の色とは異なります。



「ヨコハマはG30」のラッピングバスが横浜駅、関内駅周辺の路線バスに登場します!G30キャラクターのへら星人「ミーオ」がバスの壁面を元気に飛び回り、ごみの減量・リサイクルを市民の皆さんに訴えます。

- 運行開始日：平成16年2月28日～
- 走行台数：2台（浅間町営業所・本牧営業所に各1台）
- 走行路線：各営業所のダイヤ編成により異なります。

リサイクル掲示板

イベント

●鶴見区 4月11日（日）※雨天中止 フリーマーケット

場所：JR鶴見駅西口ショッピングモール1・2階
時間：午前10:00～

問い合わせ

鶴見リサイクル運動の会 TEL571-3795

●都筑区 4月24日（土） 消費生活フリーマーケット

場所：市営地下鉄「センター南駅」1階コンコース
時間：午前10:～午後3:00

問い合わせ

都筑区地域活動係 TEL948-2232

センターリサイクル ※品目ごとに分別を。事業系ごみは不可。

●4月3日（土）

・センターリサイクル inせや 瀬谷区二ツ橋公園

時間：午前9:00～12:00
※雨天中止、車で搬入可

回収品目

新聞紙、雑誌、段ボール、紙バック、古着、古布、毛布

問い合わせ

環境事業局瀬谷事務所 TEL 364-0561

●4月4日（日）

・青葉区 センターリサイクル 環境事業局青葉事務所裏駐車場

時間：午前9:30～12:00
※雨天実施

回収品目

新聞、雑誌、雑紙、段ボール、牛乳パック、繊維類、小物金属、リターナブルびん

問い合わせ

環境事業局青葉事務所 TEL 975-0025

●4月4日（日）

・泉区 センターリサイクル 環境事業局泉事務所構内

時間：午前9:00～12:00
※雨天実施、車で搬入可

回収品目

新聞、雑誌、段ボール、紙バック、古着、古布、毛布、カーテン、着物、酒びん、ビールびん、アルミ缶、スチール缶、小物金属

問い合わせ

環境事業局泉事務所 TEL 803-5191

●4月11日（日）

・かながわ センターリサイクル 神奈川区 反町公園（神奈川区役所側）

時間：午前10:00～午後1:00
※雨天実施

回収品目

新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック、古着・古布（肌着、シャツ、タオル類のみ）、白色トレイ、リターナブルびん

問い合わせ

エコライフかながわ TEL 413-3196

●4月17日（土）

・中区 センターリサイクル

- ①横浜公園日本大通り側
- ②環境事業局中事務所

時間：午前9:30～12:00

※雨天実施、車で搬入可

（ただし横浜公園内には車の乗り入れはできません。案内人が誘導します。）

回収品目

新聞紙、雑誌、雑紙、段ボール、紙バック、古布、缶、びん、ペットボトル、リターナブルびん

問い合わせ

区役所ごみゼロ推進担当 TEL 224-8140

●4月18日（日）

・旭区 センターリサイクル 環境事業局旭工場内

時間：午前9:00～12:00 ※雨天実施

回収品目

新聞、雑誌、段ボール、紙バック、繊維類、リターナブルびん、アルミ缶、スチール缶、金属くず

問い合わせ

環境事業局旭事務所 TEL 953-4811

大塚産業有限会社

代表取締役 渡辺 武さん

悩んで転職、24歳で2代目を継ぐ

高校を中退して、すし屋で住み込んで修行していた渡辺さんが、今の仕事に就くことになったのは19歳のとき。港北区で産業廃棄物の収集、運搬、処理を始め、昭和45年から現在の都筑区へ移転して仕事をしていた父親が心筋梗塞で倒れたのがきっかけでした。

「高校中退してすし屋にいたのは、学校行くより手に職つけたほうがいいって、父の考えがあって。自分でも接客しながら仕事をするのが好きだったから、合ってるなって思っていたんです。それが修行して、2年たって『さあこれからいよいよ本格的になるぞ』ってときに突然だったからね。転職にはかなり悩みましたよ。でも母の『継いでほしい』って思いもあって決意しました。学生の頃少しだけ手伝ったりもしていましたから、わりとスムーズに仕事に入りました」

実質的に2代目を継いだのは24歳のとき。それまで会社相手の産業廃棄物中心だった仕事内容から先々のことを考えて家庭の一般廃棄物も扱うようになりました。

これまで仕事で苦労したのは意外にもバブルの時期。その理由は仕事があるのに人がいないことで断らなければならなかったこと。



22歳。ディスコに行ったり、長者ヶ崎でヨットに乗ったりして一番遊んでいた。

また人材不足で、仕事に対していいかげんな人でも使わなければならなかったのが精神的にもつらい思いをしました。反対にこの仕事をやっているよかったと思えたのは引越しの片付けなどをしたときに、きれいになったことでお客さんに喜ばれたこと、と言います。

これからは環境問題を考えてリサイクルの資源化を進めていくために、小学校などで出る給食の残りを飼料化することなどを積極的に進めていこうとしています。

趣味の渓流つりがリラックスとリフレッシュの源

渡辺さんが今、余暇に楽しんでいるのが渓流釣り。ルアー(疑似餌)を使ってイワナやヤマメなどの川魚を釣ります。「若い頃から四輪駆動の車に乗って林の中を走るのが好きだったんです。大体どこの山の中にも川が流れていて、試しにちょっとやってみようかなと始めたらハマっちゃいました。自然の中で、堅苦しいルールに縛られず、自分のペースでできるところがいいですね」

10年ほど前から始めて漁期の4月から9月の間は月に1、2回福島や岩手まで車でキャンプ道具を積み、6時間位かけて出かけます。友人と行くこともありませんが、基本は一人。テントを張り、もくもくと魚を釣り、夜



プロフィール

1958年(昭和33年)8月生まれ、川崎出身45歳。父が始めた産業廃棄物処理の仕事を引き継いだ2代目。友人の紹介で知り合った妻と、母、中1、小2、年長の6人家族で都筑区に住む。妻と妹も一緒に仕事をしている。

は人工の明かりのない中でたき火の火をぼうっと見つめながらすごすのが、最高のリラックスとリフレッシュになっています。しかし時には釣り場を求めて岩によじ登ったりすることもあり、危険も多く体力が必要でかなりハードなスポーツ。そのため、去年の秋に体力が落ちていることに気が付いて、禁漁の時期にダンベルで筋力トレーニングをしました。結果10キロ体重を落とし、体力もつき、今は釣り解禁の時期を『今や遅し』と待っています。

夢はカナダやオーストラリアで思う存分釣りを楽しむこと。今はまだ仕事のすべてを預けて行ける自分ではないと話す渡辺さん。しかしもう現場は信頼できる人に任せ、主に事務所管理の仕事をしています。夢の実現はそう遠くはないようです。

びっくり その1

リサイクルボーイ・トイレットペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。しかも専用ホルダーではなくふつうのホルダーで使えます。

トイレットペーパーは再生紙があたりまえ。だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

リサイクルボーイ トイレットペーパー

★使ってびっくり

びっくり その2

手にするとずっしり重い。それもそのはず、ふつうのトイレットペーパー(シングルで60m)の2倍以上の長さ(130m)です。「使っても使ってもなくなるいいですね」との声も寄せられるほど(もちろんいつかはなくなるけど)。

びっくり その3

再生紙なのにソフト。バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい! 愛用者の某リサイクルデザインの関係者いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトイレットペーパーだと大丈夫なの」(実話です)。

シングル芯なし130メートル1パック(6ロール)あたり価格420円

注文受付は1ケース(48コ入=6コ入りパック×8)より1ケース 3,528円(消費税・配送料込み)
※振込料はお客様のご負担をお願いします。
事業所、学校等はもちろん、お友達と分け合ってもお得!(横浜市の支出命令書も使えます)

●ご注文・お問い合わせは
横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話 045・316・4050 FAX 045・316・6050

春 粥

春です！自然界は、勢いよく活動を始め、暖かな気候は、私たちの気も高めてくれます。一方、木の芽時で、慢性病が発病したり、体調不良が肌表れたりで、気分的に減入の時期でもあります。

食養生の世界では、こうした春先こそ、体の中の毒素を排泄すべき時、と考えています。春を告げる野草（山菜）類、木の芽を食べることで、体内浄化が期待できます。これらは、非常にアクが強く、種類により、ある程度のアク抜き処理をしてからいただきますが、少々アクが、体内毒素の解毒に役立つと言われています。

また、内臓機能も時々休めることが大切。それには、お粥がむいています。胃腸の疲れを取り、体を温めてくれるなど、癒し効果抜群のメニューです。お正月後の七草粥の習慣に、納得させられます。

自然の中に生かされ、経験からなる先人の知恵を、もっと今の時代に活用できれば、より良い生活のノーハウ（know-how）が、わかるかもしれません・・・

リサイクルデザイン別冊「リサイクル今とむかし」を改めて興味深く読むこの頃です。

作り方

- 1) 鍋に洗った米、水を入れ火にかける
- 2) 沸騰したら、火を弱め、ふたをずらしておき30分煮る
- 3) しいたけ、にんじんを加え更に10分煮る
- 4) 最後に、せり、うど、桜の塩漬けを加え火を止める
- 5) 味を、塩で整える

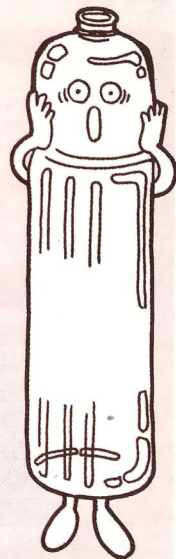
材	米	1cup
料	水	8cup
4人分	しいたけ（せん切り）	4枚
	にんじん（せん切り）	50g
	せり（食べやすく切る）	8本
	うど（皮はむく※せん切り）	70g
	桜の花塩漬け（軽く塩を振り落とし水に5分ほど浸す）	
	塩	少々

※うどの皮も捨てずに千切りにして、ゴマ油でいため、きんぴら風にする。

プラスチックの歴史

横浜市でもG30行動の一環として「プラスチック製容器包装」の分別収集に動き出したことからわかるように、発泡トレーをはじめ、私たちの身の回りにはずいぶんたくさんのプラスチック製品・容器がはらんしています。しかし、その歴史はやはりとても浅いのです。

19世紀のなかば過ぎ、イギリスやアメリカでセルロイドが開発されると、まもなく、日本にも伝わりました。西洋文化が押し寄せる神戸かいわいの外国人居留地に、明治10年、日本で初めてセルロイドが輸入されたのです。昭和30年代になって、やっと市場に出回るようになりましたが、当時は木や竹、ガラス、金属製品の代用品といったイメージが強く「安いから、仕方ないけど買おうかしら」という位置づけのものだったそうです。しかしその後、生産量はうなぎ登りに増加し、1960年に55万トンだったのが1990年には1264万トンと、30年で23倍にふくれあがりました。プラスチック容器のひとつであるペットボトルは、1977年にしょう油の容器として日本デビューし、1982年から清涼飲料水への使用も認められましたが、その年の生産量はわずか2トン。それが2000年には40万トンと20万倍。恐ろしいほどの伸びをみせています。



コラム

『リサイクル
今とむかし』
こぼれ話

このコラムでは、月刊リサイクルデザインの別冊として発行した『リサイクル 今とむかし』に掲載しきれなかった「こぼれ話」を連載します。

**リサイクルデザインサポーター'sミーティング
開催しました**

春の日差しが心地よい3月6日横浜市資源リサイクル事業協同組合会議室にて、2回目のリサイクルデザインサポーター's ミーティングが開催されました。

今回は「買い物ゲーム」（本誌108号参照）を、小学3年生から中学1年生までのこどもがいるサポーターの5家族（1家族2人ペア）でしてもらいました。

まずは、ゲームの説明をし、早速買い物です。レシピを渡され、各チームいつもしている様に買い物をしてもらいました。10分という時間でしたが、時間内に買い物終了。

ここからが問題の買い物ゲーム。各チームにごみ処理計算シートが配られ、今買った物を机の上に並べ、包装を外しながらごみの数を数え、それぞれの包装に設定されたごみ処理費をかけて計算していきます。買い物したおつりから処理費を引くと・・・あれよあれよという間に残金が減っていました。

次に、どうしたらごみの少ない買い物ができるか考えて、発表してもらいました。出てきた意見は「マイバックを持って行く」「野菜などはラップやトレーがついてるものではなくバラ売りのものを買う」「リサイクル・リユースできるものを買う」などなど。それではこの意見を参考に2回目の買い物ゲームです。1回目よりも買い物の時間を短くしましたが、どのチームも時間内に終了。ごみの数も少なくなり、残金もかなり多くなりました。

今回参加しての感想には「1コのを
買うのに何個ごみができるのか考えないと

お金がかかる」「牛乳パックなどをこれからはリサイクルする」「ごみを減らして俵約すればお小遣いが増える（笑）」「安い買い物をしたようでも後でごみの処理費を引くと安くないこともある。プラスチック類は処理費が高い」「なるべくばら売りのものを買うこと」などなど

たくさんの意見がでて、スタッフも夜遅くまで準備をしたかがあった、2回目のサポーター's ミーティングでした。



リサイクルデザインサポーター協力会員を
募集しています

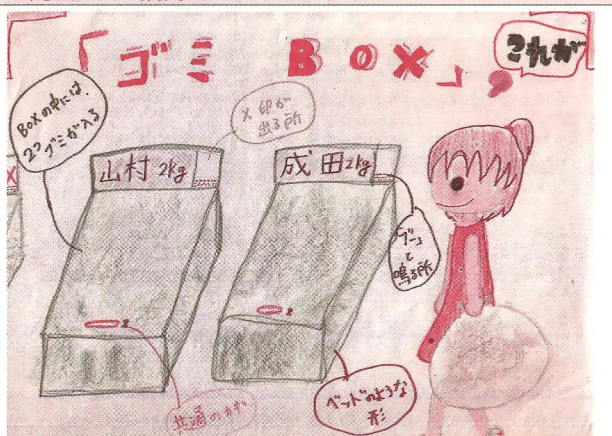
問い合わせ

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-316-4050 / FAX 045-316-6050

環境絵日記

2003年第9回リサイクルデザインフォーラムの
環境絵日記記入賞作品を随時月刊リサイクルデザイ
ン誌上でご紹介していきます。



中田小学校 4年 山村 美桜

8月9日 土曜日 天気 雨

私が考えた「ミミ」を30%減らす方法は、「ミミBox」です。「ミミ集積場」に「ミミ」を出してぐる各家庭の名字が書いてあるBoxでその「ミミBox」に自分の家の出していい最高値を表示し、表示された値をすて、「フー」と鳴り、「X」と表示されます。「ミミ」の場合、持つて帰ります。

「ミミ屋さんが来ると、「ミミ」を持つて行つてくれますが、「X」と表示されたままで、持つて帰つていない「ミミ」は「ミミ屋さんがその家の人にBoxに、「X」ステッカー」をはります。10まいたまつたら、「ミミ屋さんの仕事を、10日間やることになります。

「ミミ屋さんが帰る時、「ミミBox」のふたを全部閉め、力ぎをかけます。どうしてかと言つて、Xと表示された人が、またその日に、「ミミ」を表示しないようにです。どのようにすれば「ミミ」が、減るのかは一人一人の心です。一人一人がマナーを守れば、「ミミ」は減るはずですよ。

中田小学校 4年 山村美桜

牛乳パックから生まれた紙ひも



こむすび

小結くん

で
古紙をしばればまるごとリサイクル

1巻きの長さ90m		価格(税込)	送料
バラ売り		1巻250円	1~6巻400円 7巻~ 600円
箱売り (1箱50巻)	1~9箱	1箱11500円 (1巻230円)	価格に 含まれます
	10箱~	1箱 9500円 (1巻190円)	

お申し込み 横浜市資源リサイクル事業協同組合
お問い合わせ TEL045-316-4050 FAX045-316-6050

小結くん販売場所 ●横浜市青葉区・緑区・磯子区・都筑区・鶴見区・神奈川区の区役所売店 ●グリーンバザール（南区）●ブックショップふれあい戸塚店（戸塚区ダイエー横）・大船店（鎌倉市小袋谷）●コミュニティストアすずきや（戸塚区）●御菓子処おきさ堂（神奈川区）●村松商店（鶴見区生妻）●おおぐち通商店街事務所（神奈川区）●ぶらむろーど杉田商店街事務所（磯子区）

※振込手数料をご負担ください 販売してくださるお店募集中！



RECYCLE Design

リサイクルデザインのロゴマーク

2つの円形は血管を表しています。右の赤い円形が動脈、左のにじんだ円形が静脈。私たちは、産業全体の中の静脈部分を扱っていますが、静脈の正常化だけでなく、動脈の正常化も同時に目指していきたいと考えます。

●リサイクル標準価格表

2003年2月現在
日経 2/26

品名	買入価格 1キロ当たり	業者の売値 1キロ当たり
新聞	*** 0円	5~5.5円
雑誌	** 0円	3円
段ボール	** 0円	3.5~4円
衣類くず	** 設定不能	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	
小学校アルミ缶回収	40~60円	

* 集団回収には「買入価格」を適用 ** 有料

*** 有料の場合あり **** スチール缶と選別済の価格

★ 500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。

取引条件により多少変化します。

★ 事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★ 集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

★ 小学校アルミ缶回収は、100kg以上の場合・小学校のみ適用。専用の回収袋を使用。

INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION

第2回サポーター・リサイクリングを無事終了することができました。当日の進行が不慣れなため、参加者の方には迷惑をおかけしましたが、お許し下さい。今回の買い物ゲームの準備は、普段仕事の現場で資源回収をしているものが、実際に某スーパーへ買い出しに行きました。これもある意味買い物ゲームでした(笑)。材料を揃えるなかで、塩ビのラップは298円なのに、ポリエチレンのラップはなんと500円近いものもあり、びっくりしました。こんなに値段が違うのね(普段買い物をしないので)、しみじみ。カレーの種類の数の多さにこれまたビックリでした。

夜遅くまでかけて準備したこの「買い物ゲームセット」、次回も使えるように大事にしまっておきます。もし団体で利用したいという方はご相談下さい。出前講師としてスタッフがみなさんの地域に出張しようと考えてます。

編集室から

有隣堂 本店書籍館と有隣堂 ルミネ横浜店の2店で 期間限定発売決定!!

本屋さんで買えます。
この機会にお友達にも
おすすめ下さい。



ルミネ横浜店 (ルミネ横浜5F)

有隣堂 ルミネ横浜店
最寄り駅「横浜」
TEL 045-453-0811
<http://www.yurindo.co.jp/shop/lumine.html>

一月刊リサイクルデザイン別冊一

「リサイクル 今とむかし」

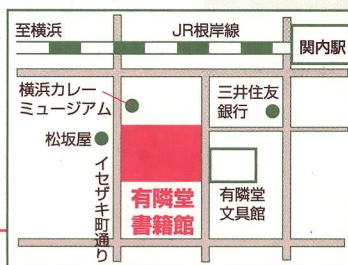
春です。入学や新学期の
プレゼントに
「リサイクル今とむかし」
をどうぞ。

有隣堂 本店書籍館

最寄り駅「関内」

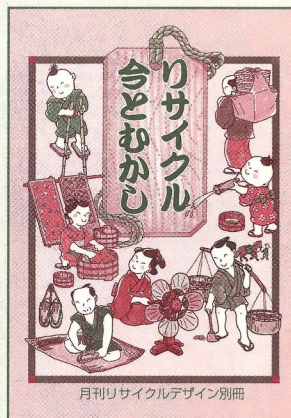
TEL 045-261-1231

<http://www.yurindo.co.jp/shop/syosekikan.html>



2月15日~
4月15日

好評発売中!



フルカラー24頁
※送料は別料金になります
価格 **350円** (税込)

FAX 045-316-5122

Eメール mail@recycledesign.or.jp

月刊リサイクルデザインは次の場所に置いてあります

● マリンスポーツデスク・リップル (鶴見日新ビル2F) ● グリーンバザール (南区六ツ川) ● ブックショップふれあい戸塚店 (ダイエー横) ● 大船店 ● 地酒 篠原屋 (港北区篠原) ● 神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 ● 損保ジャパン横浜支店 ● 東京ガス環境エネルギー館 ● マルエツ井土ヶ谷店 ● 大倉山店 ● 相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いずみ中央店・山手台店・白根店食品館・モザイク港北店・六ツ川店・金利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・富岡店・ひかりが丘店・希望ヶ丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安 ● マイカル天王町サティ店 ● ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店 ● カフェ社 (港北区日吉) ● きまま舎 (緑区霧が丘) ● うどんカフェ (青葉区こどもの国) ● 横浜国際ホテル (西区南幸) ● さくら歯科クリニック (オーケー港北ニュータウン店2F) ● リサイクルショップ「トロワの森」 ● 横浜国立大学生活協同組合大学会館店・工学部店 ● 神奈川県中小企業団体中央会 (中区尾上町)

月刊 リサイクルデザイン No.115

発行日: 2004年3月25日

発行人: 秋元康男

編集人: 工藤健一

編集室: 戸川孝則・竹澤留美

広報企画委員会: 山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継

杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛

栗原清剛・大内 敦

発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合

〒220-0005

横浜市西区南幸2丁目16番22号 金属ビル3階

TEL 045-316-4050/FAX 045-316-5122

制作: (企) エコ・アド

印刷: (株) 横浜プリント

月刊リサイクルデザインは新聞古紙100%の再生紙と環境にやさしいSOYINK (大豆インク) を使用しています。

